

公益財団法人新潟市開発公社 令和3年度 活動報告



リデュース 1

恒常的に使用する生活用品など、使い捨て商品ではなく、詰替え商品を使用しました。



リデュース 2

グループウェアを導入活用することで、事務文書の回覧やりとりをペーパーレス化を推進しました。



リデュース 3

生ゴミ等の水切りを行うことで、ゴミの減量や焼却施設の効率化に貢献しています。



リユース 1

不要になった用品を社内のグループウェアを通して、譲り合いを行い可能なかぎり有効活用しました。



リユース 2

日常で利用している事務用品、管理施設設備・美品について、修繕を行い長い期間利用しています。



リユース 3

使用済になった封筒を、内部の書類やりとりのための収受袋として使用しました。



リサイクル 1

古紙類を分類、リサイクルを行いました。



リサイクル 2

使用するコピー用紙等は、再生紙を利用しました。



リサイクル 3

管理施設に携帯電話の回収ボックスを設置、回収しました。鉱物資源の循環効率を高め、新たな採取を最小限に抑えます。



ごみ減量に向けた取り組み

分別種類ごとにゴミ箱を設置、分別を徹底しました。



SDGs への取り組み 1

幼稚園・保育園への緑のカーテンづくりの物品を助成し、緑化啓発を行いました。



SDGs への取り組み 2

日本財団「海と日本 PROJECT」推進パートナーとして海岸清掃を実施、海洋汚染削減に向けた活動を行いました。